

SUCCES 任意形平面骨組解析（面外）メンテナンス履歴

Date	Version	修正項目
2014/01/31	2.23	<ul style="list-style-type: none"> ・ねっとさーば Cloud をリリースしました。 <<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 8.1 に対応しました。
2013/05/31	2.22	<<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 8 に対応しました。 ・ [ヘルプマニュアル]を Adobe Reader XI に対応しました。
2011/03/14	2.21	<<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Vista および Windows 7 の 64bit 版に対応しました。
2005/06/14	2.20	<<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不連続部材データの出力の最後尾に、以下の表現を追加しました。 <li style="padding-left: 20px;">※ ヒンジ結合： ねじり=自由 モーメント=自由 せん断=固定 <li style="padding-left: 20px;">剛結合 : ねじり=固定 モーメント=固定 せん断=固定 ・ 計算結果の出力において、絶対値 1 未満となる数値において、整数部に 0 を表示するようにしました。 <<不具合修正項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ ねじり定数、断面二次データの出力に、入力した数値が有効桁数 7 桁以上において正しく出力されない不具合を修正しました。 ・ 物件データの保存場所の絶対パスが 100 文字以上の場合、図が表示されない不具合を修正しました。 ・ 基本荷重ケースデータの出力における誤りを修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> 誤：支点条件番号 正：構造条件番号 ・ 部材バネデータの出力において、入力画面の表示内容との差異を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> 誤： Z 軸 正： 部材軸直角 ・ 基本荷重ケース数が「101」以上ある場合、入力データ部の出力が行えない不具合を修正しました。 ・ 下記の二つの条件が重なった場合、断面力集計表の結果において、出力最後の着目点の結果が出力されない不具合を修正しました。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 着目データで、「断面力(分割数)」で全部材を着目する。 2) 反力の着目をしない。
2001/08/29	2.18	<<機能追加項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統合プロジェクト、KTS ねっとさーば Ver3.0 対応
2000/07/03	2.16	<<不具合修正>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部材分布バネを使用した場合、計算に考慮されていない不具合を修正しました。

SUCCES 任意形平面骨組解析（面外）メンテナンス履歴

1999/12/22	2.15	<p>《機能追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データファイルの「圧縮」と「解凍」機能を追加しました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修正したデータを保存しないで他のデータを開いてプログラム終了する際、「データが修正されています。...」とメッセージを表示するようにしました。 ・「着目点ごとの断面力」と「集計表」において接続バネ部材断面力を出力しないように変更しました。 ・「接続部材バネデータ」の入力範囲を以下のように変更しました。 従来系：9.99999E+20⇒9.99999E+10 SI系：9.99999E+21⇒9.99999E+11 ・「組合せケース」の入力画面において「割増係数」を「換算係数」に変更しました。 ・出力において荷重ケースのタイトルを”基本荷重ケース”と”組合せ荷重ケース”に統一しました。 ・断面定数データにおいて小数点以下の入力桁数を5桁から7桁に増やしました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「着目データ」を「断面力（描画用）」に選択した場合、組合せケースの断面力図に換算係数が考慮されていない不具合を修正しました。 ただし、出力リストの数値には問題がありませんでした。 ・荷重データ画面にて荷重種類を固定荷重の活荷重扱いのスイッチが画面表示上反映されない不具合を修正しました。 ただし、計算結果には問題ありませんでした。 ・投影荷重を指定した荷重図における不具合を修正しました。 ただし、計算結果には問題はありませんでした。 ・計算結果の出力記号の説明において反力の記号を以下に修正しました。 ”RX”を”RθX”、”RY”を”RθY”に修正しました。
1999/11/08	2.14	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷重数が2000以上ある場合、入力データの出力ができない不具合を修正しました。 ・組合せケースが31ケース以上あると計算が途中で終了してしまう不具合を修正しました。 ・変位結果の出力記号の説明においてδyと記載されている箇所をθyに修正しました。
1999/07/21	2.13	<p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部材荷重の載荷幅のデータを小数点以下4桁まで考慮されていたのを5桁まで増やしました。
1999/06/15	2.12	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合せ荷重ケースの図化において、組合せケースの名称が1ケース目の表示箇所に2ケースのタイトルが表示されて、それ以降ずれてしまう不具合を修正しました。
1999/05/24	2.11	<p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物件選択においてフォルダ作成する場合、フォルダのツリー表示を一旦非表示状態にするように変更しました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Dxfファイル出力の実行の際にdxfファイルパスが正常に設定されない場合を修正しました。 ・計算において曲げモーメントのMax、Minおよびゼロになる位置を算出する場合のモーメントのゼロの位置の判定を1E+5以下でない出力できない部分を修正しました。
1999/04/26	2.10	<p>《追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SI単位へ対応をしました。 ・入力データを物件単位（フォルダ単位）を用いるようにしました。 ・dxfファイルの描画において支点位置の表示を任意に設定できるようにしました。
1999/03/19	2.08	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部材荷重強度が0の場合、その荷重図を出図できない不具合を修正しました。

SUCCES 任意形平面骨組解析（面外）メンテナンス履歴

1999/02/25	2.07	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着目データで反力のみを着目したとき反力結果が表示できない場合を変更しました。 ・入力データ出力において不連続部材の項目が、出力順序を「曲げ、せん断、ねじり」にした場合、不連続条件と一致しなくなる不具合を修正しました。
1999/01/14	1.06	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムのインストール先のフォルダの中に空白文字を含むフォルダがある場合に計算実行、結果の表示などができない不具合を修正しました。 ・入力データの出力での接続パネの項目表示に誤りがありましたので修正しました。 ・組合せケースの断面力出力において接続パネ部材データが割り込まれてしまった不具合を修正しました。
1998/11/24	1.05	<p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・断面性能データの出力桁数を小数点以下 5 桁（入力桁数と同様）にしました。 ・計算中に「構造系が不安定」になった場合にリナンバリングされた節点番号を表示していたのを入力した節点番号を表示するように変更しました。 ・組合せケースの割増係数の初期値を 0.0 から 1.0 に変更しました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データファイルのフォルダ名に空白がある場合に対応しました。 ・KTS ネットとさーばー上からプログラムを起動した場合、計算などの実行ができない不具合を修正しました。 ・「断面力の結果」の「Max,Min モーメントの結果」では、“M-max”などのケース名称文字が化け、出力はカラムずれをしてしまった不具合を修正しました。 ・部材パネデータの入力データの出力において項目名称が「部材軸方向」、「部材直角方向」となっていたのを修正しました。 ・荷重ケース入力画面において構造条件番号に+100、+200した数値を表示できない不具合を修正しました。
1998/11/24	1.04	<p>《追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KTS ネットとさーばー Ver 2.00 対応。
1999/06/15	1.03	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計算用ファイルおよび Dos 版データを開いた場合に断面積の値の小数部が無視される不具合を修正しました。 ・支点データ画面の連成パネが負の値の場合にマイナス記号が表示範囲幅を越えてしまう不具合を修正しました。
1999/05/24	1.02	<p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・dxf ファイルを AUTOCAD で読み込めるようにしました。 ・節点番号、部材番号の出力桁数を 4 桁に対応させました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合せ荷重ケースの変位の図化が基本荷重ケースの結果になってしまう不具合を修正しました。 ・断面力集計表の出力における問題点を修正しました。
1998/06/03	1.01	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着目データの画面内での着目種類と a 端からの距離の説明表示が逆になっていたのを修正しました。 ・上書き保存時に正常に保存されない場合を修正しました。
1998/05/11	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・新規リリース <p>《改善項目》</p> <p>Ms-Dos 版からの制限数の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節点数 200→500、部材数 250→500、支点数 100→500 など